

令和4年7月26日

社会福祉法人 函館一条
利用者・保護者・関係者各位

「ワークス一条」職員1名の新型コロナウイルス感染の報告について

7月25日、社会福祉法人函館一条が運営する通所事業所 ワークス一条において、職員1名に新型コロナウイルス感染が確認されました。

経緯をご説明しますと、当該職員はワークス一条とは別の外部機関の事業所に勤務し、21日（木）に受けたPCR検査は陰性でしたが、7月23日（土）に勤務した帰宅後に喉の違和感を訴え、翌日24日（日）の夜間に発熱、25日（月）に医療機関にてPCR検査を行ったところ、陽性が判明しました。

また、同事業所に勤務していた他職員に関しても、26日（火）にPCR検査を実施し、全員陰性を確認しております。

ワークス一条の利用者は当該職員との接触がないため、事業所は25日（月）より通常通り開所しております。

コロナオミクロン株の第7派で市内の感染者も増え、予断を許さない感染拡大の情勢の中で、誰もが感染者、濃厚接触者となる可能性を等しく持っております。感染者・濃厚接触者の発生に関するいわれなき差別や誹謗中傷、いたずらに個人情報を詮索する行為等は是非とも慎んでくださいますよう、心よりお願い申し上げます。

社会福祉法人函館一条では、利用者の皆さまとそのご家族の健康・安全を最優先に考え、今後も速やかに情報をお伝えしていきます。改めて利用者、ご家族の皆さま、地域の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人 函館一条
理事長 尾形 永造

ワークス一条
管理者 佐藤 寿晴